

80点

近代 文学史

に銘記されるべき

『容疑者 X の献身』

東野圭吾

ロジカルな騙しではなく、人間ドラマとしての要素によるどんでん返しを重ねつつ、小説としての密度が急激に高まり、精確な感動曲線へと読者を導く。雑味がないのが欠点だが、紛うことなき真の高揚はある。

現役作家 100 人、主要 505 作品を
〈厳正〉かつ〈徹底的〉に採点！

作家の値うち ^{スーパー} 令和の超ブックガイド

小川榮太郎 著 飛鳥新社

